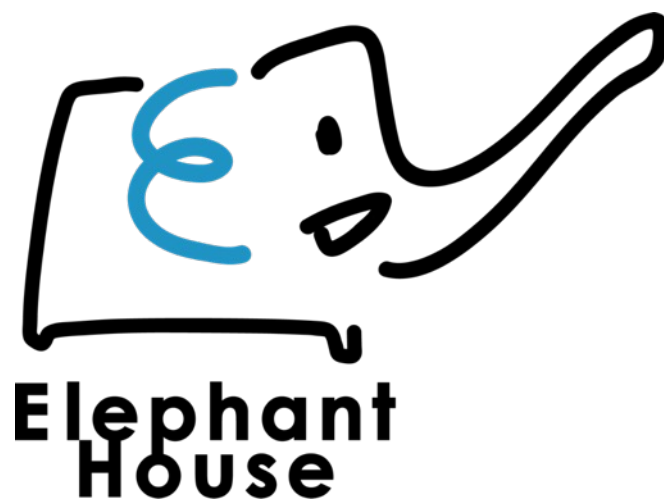




自主上映作品

『LOVE LIFE』

2022年9月9日 公開

恋愛・家族



概要： 突如其来に付けられた孤独と向き合うことで何が見えてくるのか。そして、浮かび上がってくる愛するとはどういうことなのか。

主演・木村文乃が演じるひとりの女性をとおして、「愛」について「人生」について描いた物語。音楽界のレジェンド的存在、矢野顕子の隠れた名曲「LOVE LIFE」を、世界から注目される現代の奇才・深田晃司監督が独自の視点で新しい映画として紡ぐ。人間の本質を鋭く捉え、人々の心の奥底にある心情をあぶりだす。

ストーリー： 妙子（木村文乃）が暮らす部屋からは、集合住宅の中央にある広場が一望できる。向かいの棟には、再婚した夫・二郎（永山絢斗）の両親が住んでいる。小さな問題を抱えつつも、愛する夫と愛する息子・敬太とのかけがえのない幸せな日々。しかし、結婚して1年が経とうとするある日、夫婦を悲しい出来事が襲う。哀しみに打ち沈む妙子の前に一人の男が現れる。失踪した前夫であり敬太の父親でもあるパク（砂田アトム）だった。再会を機に、ろう者であるパクの身の周りの世話をしようになる妙子。一方、二郎は以前付き合っていた山崎（山崎紘菜）と会っていた。哀しみの先で、妙子はどんな「愛」を選択するのか、どんな「人生」を選択するのか……。

キャスト： 木村 文乃、永山 絢斗、砂田 アトム、山崎 紘菜、神野 三鈴、田口 トモロヲ、嶋田鉄太、三戸なつめ 他

監督・脚本： 深田 晃司



▶ 予告編

<https://youtu.be/7C-TG0BT0aI>

『HE-LOW THE FINAL』

2022年5月27日 公開

アクション・コメディ

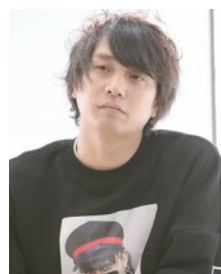


概要： ダメ人間がヒーロー、だから「HERO」ではなく「HE-LOW」
世界を守る選ばれしヒーローが特別な存在じゃなくても良いんじゃないか。
(意味がなくてもいい) 俳優として数多くの特撮作品に出演する高野八誠が
監督として1作目「HE-LOW」の制作を開始。特撮映画の常識を覆す
意欲作にして問題作。

ストーリー： 巨大ヒーローのウルト・ロマンに変身する高海智は巨大怪獣との激闘を繰り返し
広がっていたが何故か途中で巨大化が溶けてしまう。「なぜ巨大化できないん
だ・・・」悩む高海を尻目にゴゴファイター赤城修介は動画配信者として成功
しすっかり有頂天、ギャンブル狂いのスライダー仮面本岡は何故か姿を消して
しまう。新たに地球を侵略しようと企てる星人が出現する中高海は巨大化でき
ようになるのか？赤城は正義の心を取り戻すことができるのか？本岡は何を
しているのか？
彼らはまたヒーローとしての輝きを取り戻せるのか？シリーズ完結編に相応し
いこれまで以上のスケールでお送りする新しい時代の特撮映画。

キャスト： 須賀 貴匡、吉岡 毅志、青柳 尊哉

監督： 高野 八誠
12歳より子役としてデビューし、数々の映像作品に出演。
2016年より監督活動を始め、「特撮ヒーローが特撮映画を撮る」を原点に
中編特撮映画「HE-LOW」、「HE-LOW THE SECOND」を2017年、
2019年に公開。



高野 八誠



須賀 貴匡



吉岡 毅志



青柳 尊哉

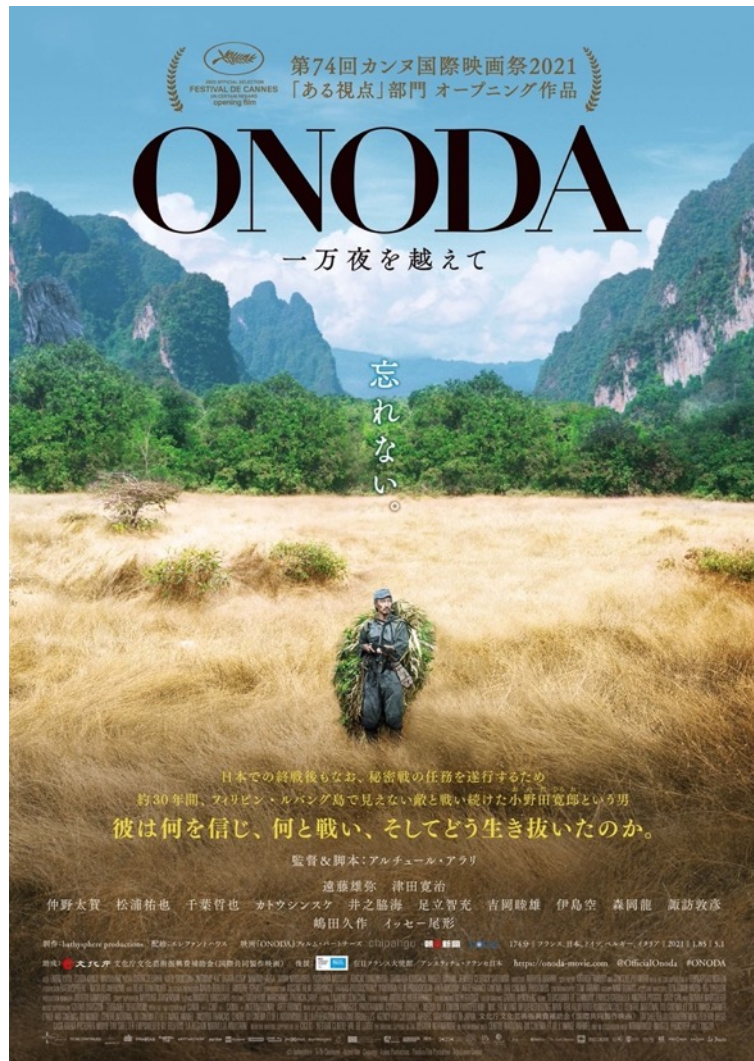
▶ 予告編

<https://youtu.be/83gy8r9m1Ro>

『ONODA 一万夜を越えて』

2021年10月8日 公開

教育・社会



概要： 1945年に終戦を迎えた日本。終戦を知らされないまま約30年間、フィリピン・ルバング島で秘密戦の任務を遂行し続けた実在の人物・小野田寛郎。壮絶で孤独な日々と戦った一人の男の人間ドラマ。彼は何を信じ、何と戦い、そしてどう生き抜いたのか

ストーリー： 終戦間近の1944年、陸軍中野学校二俣分校で秘密戦の特殊訓練を受けていた小野田寛郎（遠藤雄弥/津田寛治）は、劣勢のフィリピン・ルバング島にて援軍部隊が戻るまでゲリラ戦を指揮するよう、命令を受ける。「君たちには、死ぬ権利はない」出発前、谷口教官（イッセー尾形）から言い渡された最重要任務は“何が起きても必ず生き延びること”。玉碎は決して許されなかった。しかし彼を待ち構えていたのは、ルバング島の過酷なジャングルだった。食べ物もままならず、仲間たちは飢えや病気で次々と倒れていく。それでも、小野田は生きるために、あらゆる手段で飢えと戦い、雨風を凌ぎ、仲間を鼓舞し続ける。必ず援軍が来ると信じて。

キャスト： 遠藤雄弥、津田寛治、松浦祐也、仲野太賀、イッセー尾形

監督： アルチュール・アラリ
1981年生まれ。数多くの短編、中編作品を監督。現在はフランス映画の次世代を担う監督として評価されている。2015年にはオリジナル脚本の初長編『汚れたダイヤモンド』を監督。フィルム・ペレアス製作の本作2017年度セザール賞2部門にノミネートされ、1部門で受賞。



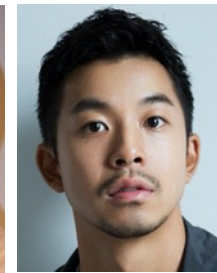
遠藤雄弥



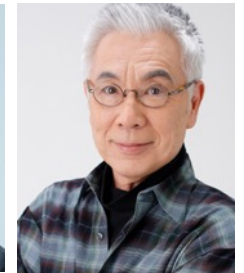
津田寛治



松浦祐也



仲野太賀



イッセー尾形

▶ 予告編

<https://youtu.be/86iHmyKj6Bg>

『ムーンライト・シャドウ』

2021年9月9日 公開

恋愛



概要：吉本ばななが88年に発表した傑作短編集「キッチン」に収録された短編小説「ムーンライト・シャドウ」の実写映画化。

ストーリー： 恋人の等(宮沢氷魚)を交通事故で亡くしたさつき(小松菜奈)。恋人の死に向き合うことが出来ず、まともに眠ることも出来ない日々を過ごす。死んだ等には柊(佐藤緋美)という弟がいた。柊もまた、ゆみこ(中原ナナ)という恋人を等と同じ交通事故で亡くしたのだった。いつからか、夜明けのジョギングを日課にするようになったさつきは、いつも通る橋の真ん中で麗(臼田あさ美)という不思議な女性と出会う。満月のある日、麗に導かれ、いつもの橋へと向かうさつき。沈みゆく月の青い光に包まれた時、百年に一度起こるか起こらないかという

キャスト： 不思議な現象を目にする。

監督： 小松菜奈、宮沢氷魚、佐藤緋美、中原ナナ、臼田あさ美 他

エドモンド・ヨウ



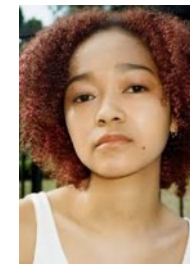
小松菜奈



宮沢氷魚



佐藤緋美



中原ナナ



臼田あさ美

▶ 予告編

https://youtu.be/4L_srYrHKZ8

『青葉家のテーブル』

© 2021 Kurashicom inc.



2021年6月18日 公開

青春・家族

概要： 「フィットする暮らし、つくろう」をテーマに日々の暮らしに寄り添った様々なコンテンツを発信する「北欧、暮らしの道具店」。2018年4月よりすでに600万回以上再生されている短編ドラマ『青葉家のテーブル』が満を持して長編映画化。

【北欧、暮らしの道具店】

「フィットする暮らし、つくろう」をテーマに、北欧を中心とした様々な国の雑貨を販売しながら、料理のレシピやインテリア紹介など様々なコンテンツを、Web記事、動画、音声でお届けするECメディアです。Webサイトや公式アプリのMAU（月間アクティブユーザー）は200万人以上、YouTube公式チャンネルで配信されるオリジナル動画の閲覧数は月間100万回超え、SNSの総フォロワー数は200万人を超えています。

ストーリー： シングルマザーの春子（西田尚美）と、その息子リク（寄川歌太）、春子の飲み友達めいこ（久保陽香）と、その彼氏で小説家のソラオ（忍成修吾）という一風変わった4人で共同生活をしている青葉家。夏のある日、春子の旧友の娘・優子（栗林藍希）が美術予備校の夏期講習に通うため、青葉家へ居候しにやって来た。そんな優子の母・知世（市川実和子）は、ちょっとした"有名人"。知世とは20年来の友人であるはずの春子だが、どうしてもなく気まずい過去があり…。

キャスト：

西田尚美	『新聞記者』『あの頃』
市川実和子	『ちょっと思い出しただけ』『溺れるナイフ』
栗林藍希	『緑色音楽』『左様なら』
寄川歌太	『燃えよ剣』 田村銀之助役
忍成修吾	『本気のしるし 劇場版』『VIDEOPHOBIA』
久保陽香	『見栄を張る』『神様の轍』
上原実矩	『この街と私』『余命10年』ともに2022年公開

監督： 松本壮史『サマーフィルムにのって』
企画・製作： 北欧、暮らしの道具店

▶ 予告編

<https://youtu.be/RkAuSzqjmTI>

『Malu 夢路』

2020年11月13日 公開

サスペンス・人間ドラマ



概要： ふたたび、あなたに寄り添うための、迷路
東京国際映画祭で発見された、マレーシアの新鋭監督の新境地。
謎めいた詩情とともにマレーシアと日本を往還する、美人姉妹の永年の確執の物語。『アケラットーロヒンギヤの祈り』でTIFF2017コンペ監督賞に輝くエドモンド・ヨウ（楊毅恆）の日・マ合作。マレーシアのセオリン・セオ、メイジュン・タン、日本から永瀬正敏・水原希子が出演。
音楽は細野晴臣。

ストーリー： 心を病んだ母のもと、幼い頃に引き裂かれた姉妹ホンとラン。
母の死を機に20年ぶりに再会し、他人も同然になった姉妹の奇妙な同居生活が再び始まる。ある朝姉のホンが目覚めると、そこに妹ランの姿はなかった。数年後、ホンのもとに知らせが届く。ランの遺体が日本で発見されたと言うのだ。居てもたっても居られず、仕事も家庭も放り出して日本へ旅立つホン。初めて訪れる街を彷徨いながら亡き妹の姿を思う。
ある男、ある女、残された日記、懐かしい白のサマードレス.....
その向こうに浮かび上がる、彼女の謎めいた微笑みと眼差し。

キャスト： セオリン・セオ メイジュン・タン
永瀬正敏 水原希子 リン・リム シー・フールー 他

監督： エドモンド・ヨウ



▶ 予告編

<https://youtu.be/o6-OYtNdj0I>

『二人ノ世界』

2020年7月10日 公開

教育・社会



二人ノ世界

概要： 「迷惑かけんとウチらにどないして生きい言うんや」
「何もできひんいうだけで、全部諦めなあかんのかな？」
全てを失った男と、目の見えない女との、二人だけの世界の物語。
本作は第10回日本シナリオ大賞佳作受賞作「二人ノ世界」の映画化作品。
京都芸術大学の20代の新鋭スタッフ達と共に製作されました。

ストーリー： 京都は西陣に住む高木俊作(36)は交通事故で頸髄を損傷し、重度身体障害者としてベッドで寝たきりの生活を送っている。父、呉平(72)と二人暮らしで、介護は呉平がこなしていた。 そんなある時、ヘルパー希望の女性、平原華恵(27)がやって来る。彼女は白杖をつく、眼の見えない女性だった。だが華恵のやる気と気迫に胸をうたれた呉平は採用を決める。生きたいと願うがゆえに、生きてゆくことそのものに耐えなければならない、究極的なマイノリティ・グループの苦悩を通して、全く差別感のない、純粋なる心と心の結びつき、純粋なる男と女の愛の形というものを描く。

キャスト： 永瀬正敏 『ホテルアイリス』『ノイズ』
土居志央梨 朝ドラ『おちょやん』レギュラー、『リバーズ・エッジ』

監督： 藤本 啓太
プロデューサー： 林 海象『私立探偵濱マイク』シリーズ

永瀬 正敏 土居 志央梨

役口 元美 近藤 和見 重森 三葉 宮川 はるの 木村 貴史
ミズモト カナコ 藤谷 誠彦 水上 竜士 楠見 重

監督：藤本 啓太
プロデューサー：林 海象 岡野 彰 片岡 大樹 藤本 政博
原案：第10回日本シナリオ大賞佳作受賞作「二人ノ世界」
原作・脚本：松下隆一／小説「二人ノ世界」(河出書房新社)

総監督：藤本 啓太 監製：高木 風太 脚本：松山 忠二 脚本：松野 泰
監製：竹内 公一 監製：高村 祐司 監製：辻野 孝明 ヘア：松月 香史
メイク：花原 もえ 武蔵 孝子 編集：廣谷 河純 鈴木 敦 合成：大槻 康貴
記録：酒井 麻衣 監音：浜田 洋輔 松野 直 カラリスト：高橋 良孝
音楽：今村 長岡 進行主任：澤井 光幸 美術監修：谷口 忠
製作：Rocket Punch NEWTON ヘルムボクシング
制作協力：北自河浜 京都芸術大学映画専科
配給：エレファントハウス 共同配給：イオンエンターテイメント



▶ 予告編

<https://youtu.be/cMkFh3eWYMs>

『愛がなんだ』

2019年 公開

恋愛



概要： 原作は直木賞作家、角田光代の傑作小説「愛がなんだ」。監督は“正解のない恋の形”を模索し続けてきた恋愛映画の旗手、今泉力哉。主人公は28歳のOLテルコ。彼女は、想いを寄せているマモルに自分の時間のすべてを捧げてしまう。しかし、マモルはテルコのことが好きではない。完全な一方通行の恋。周りが見えなくなるほど、マモルへの想いが膨れ上がっていくテルコ。全力すぎる片思いの末に、テルコが下した思いがけない“決断”とは....。「片思い」を徹底的に考察する、可笑しく切ないラブストーリー。

ストーリー： 「私はただ、ずっと彼のそばにはりついていたいのだ。」28歳のテルコはマモルに一目惚れした5か月前から、生活すべてがマモルを中心に動いている。仕事中でも、真夜中でも、マモルからの電話が常に最優先。彼がそばにいてくれるだけで、テルコは幸せなのだ。しかし、マモルにとっては、テルコはただ都合のいい女でしかなかった。ある日、マモルの家に泊まったことから2人は急接近。ついに恋人に昇格できる！と有頂天になったテルコは、頼まれてもいない家事やお世話に勤しみ、その結果、マモルからの連絡が突然途絶えてしまう。それから3か月後、マモルから久々に呼び出されると、彼の隣には年上の女性、すみれさんがいた....。

キャスト： 岸井ゆきの 成田凌 深川麻衣 若葉竜也 穂志もえか 中島歩 片岡礼子 他

監督： 今泉力哉
原作： 角田光代



▶ 予告編

<https://youtu.be/AYM45i2drCU>

『家族のレシピ』

2019年 公開

家族・人間ドラマ



概要：「美味しい」その一言が、時と国境を超え、家族をつなぐー
シンガポールと日本の外交関係樹立50周年を機に製作された、鬼才・エリック・クー監督最新作。
両国の「美味しい」がつなぐ家族の愛の物語。ベルリン国際映画祭、サン・セバスチャン国際映画祭、東京国際映画祭他、多くの映画祭にて正式招待。

ストーリー： 高崎でラーメン屋を営む真人は、一緒に働いていた父の突然の死に際し、一冊の古いノートを見つける。
真人が10歳の時に亡くしたシンガポール人の母が書いたもので、その中には、料理のレシピ、写真、様々な思い出が詰まっていた。
両親が歩んできた道を辿るべく、真人は単身でシンガポールへ。
現地で出会った日本人フードブロガーの美樹の助けを借りて、シンガポールのソウルフード・バクテーの店を営む叔父や祖母との再会を果たすと、知られざる父と母の激しくも切ない愛の物語を知る。
シンガポールと日本、一度はバラバラになってしまった家族を再び取りもどすため、真人が選んだ方法とは...？

キャスト： 斎藤 工、松田聖子、伊原剛志、別所哲也、マーク・リー ジネット・アウ、ビートリス・チャン

監督： エリック・クー
脚本： ウォン・キム・フォー



▶ 予告編

<https://youtu.be/9kGfczmHT7g>

『ゆずりは』

2018年 公開

教育・人間ドラマ



概要： コロッケが、本名〈滝川広志〉として臨む初主演作
「死」と向き合う現場で、命の尊さと大切な人への思いを描く
せつなくもあたたかい涙あふれる映画の誕生

ストーリー： 水島は、葬儀社のベテラン営業部長。
彼の務める会社に茶髪でピアスの若者・高梨が面接にやって来た。
水島は周囲の反対を押し切って採用を決める。一見、軽薄に見える高梨だが、
実は、御遺族にしっかり向き合い、自然体で心に寄り添う豊かな感受性の持ち主であった。
妻を自殺で亡くした水島は、数多くの人の「死」を悲しむ心を押殺してきたが、高梨との出会いによって熱い心と妻への思いを取り戻していく。
そんなある日、高梨がいじめを苦に自殺した故人に想いを寄せるあまり、参列者を罵倒するという騒ぎを起こしてしまう……。

キャスト： 滝川広志（コロッケ）、榎木玲弥、勝部演之、原田佳奈、高林由紀子、島かおり 他

監督： 加門幾生

原作： 新谷亜貴子



▶ 予告編

<https://youtu.be/hVHx60qgT3c>

『神様の轍』

2018年2月24日 公開

人間ドラマ



概要： いまや日本は、人口当たりの自転車保有台数で世界第6位に位置する、自転車大国である。

2020年に開催される東京オリンピックで、ロードレース種目の最終ゴール地点に富士山が有力視されるなど話題に上る中、ロードバイクに青春を捧げる若者たちの映画が誕生した。

ストーリー： 京都府井手町にある中学校に通う勇利と洋介は、ふとしたきっかけでロードバイクに熱中していく。

どこに向かうか見えなくても、無心にペダルを漕ぎ続けることだけが、勇利と洋介にとっての未来であった。

数年後、二人は再会する。

勇利はプロのロードレーサーとして歩むことを決め、また社会人となった洋介はロードバイクに乗ることさえやめてしまっていた。そこから、二人の人生は大きく変わっていくことになる。

やがて、掴んだ夢に挫折してしまう勇利と、自分の夢を見つけることが出来なかった洋介の人生とが、思い出の地、井手町を舞台としたロードレース大会《ソールド・KYOTO・2019》で交錯する。

白熱するロードレースの中、二人の若者が選ぶそれぞれの未来とは—

キャスト： 荒井 敦史、岡山 天音、阿部 進之介、津田 寛治、六角 精児 他

脚本・監督： 作道 雄



▶ 予告編

<https://youtu.be/Llr-0Q88MsE>

12

『淵に立つ』

2016年 公開

サスペンス・人間ドラマ



概要： カンヌ初ノミネートで初受賞の快挙！
一作ごとに人間ドラマの新たな地平を切り拓き、30代の若さで世界の映画シーンにその名を刻み続ける深田晃司の最新作が、カンヌ国際映画祭に初参加でいきなり公式部門にノミネートされ、受賞を果たす快挙を成し遂げた！黒沢清、是枝裕和などカンヌ常連組に仲間入りし、河瀬直美監督『萌の朱雀』(97)が脚光を浴びて以来、久々に登場した日本の新たな才能に、世界中が熱烈な期待を寄せている。

ストーリー： 郊外で小さな金属加工工場を営む鈴岡家は、夫・利雄（古舘寛治）、妻・章江（筒井真理子）、10歳の娘・蛍（篠川桃音）の三人家族。平穏な毎日を送るごく平凡な家族の前にある日、利雄の旧い知人で、最近まで服役していた八坂草太郎（浅野忠信）が現れる。利雄は章江に断りなくその場で八坂を雇い入れ、自宅の空き部屋を提供する。章江は突然の出来事に戸惑うが、礼儀正しく、蛍のオルガンの練習にも喜んで付き合う八坂に好意を抱くようになる。だが、ある時、八坂は一家に残酷な爪痕を残して姿を消す。8年後。八坂の行方は知れず、利雄は興信所に調べさせているが、一向に手がかりはつかめない。工場では古株の従業員・設楽篤（三浦貴大）が辞めることになり、代わりに山上孝司（太賀）が新人として入ってくる。母を亡くして独り身の孝司は屈託のない人柄でたちまち夫婦の信頼を得る。だが皮肉な巡り合わせにより、八坂の消息をつかめそうになった時、利雄と章江は再び己の心の闇と対峙することになるー。

キャスト： 浅野忠信 筒井真理子 古舘寛治 太賀 篠川桃音 他

監督・脚本： 深田晃司

▶ 予告編

<https://youtu.be/0ayqnATbE4s>

13

『あん』

2015年 公開

教育・人間ドラマ



概要： ドリアン助川の同名小説「あん」を、世界を舞台に創作活動続ける監督・河瀬直美が映画化。

日本を代表する女優・樹木希林をはじめ、抜群の演技力で独特の存在感を放つ永瀬正敏、樹木の実孫である新星・内田伽羅（うちだきゃら）や、芸歴50年を超えようやく樹木との共演が実現した市原悦子など、豪華キャストで贈る、心揺さぶる作品がここに誕生した。

受賞歴：

第39回 日本アカデミー賞（2016年）

第68回 カンヌ国際映画祭（2015年）

ストーリー： 縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。

そのお店の常連である中学生のワカナ（内田伽羅）。

ある日、その店の求人募集の貼り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江（樹木希林）が現れ、どらやきの粒あん作りを任せることに。

徳江の作った粒あんはあまりに美味しく、みるみるうちに店は繁盛。

しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく...

キャスト： 樹木希林 永瀬正敏 内田伽羅 市原悦子 浅田美代子 水野美紀 他

監督・脚本： 河瀬直美



▶ 予告編

<https://youtu.be/DPhTlwqIOks>